

## 第2回盛岡地区新設高等学校統合検討委員会

日時 令和4年9月1日(木) 13:30～  
会場 岩手県立不来方高等学校 第1会議室

### 次 第

- 1 開会
- 2 委員長挨拶
- 3 報告
  - (1) 校名公募実施結果
  - (2) 統合課題検討小委員会
  - (3) 教育内容検討小委員会
- 4 協議
  - (1) 設置学科・学系の種類(案)について
  - (2) 学校教育目標(案)について
  - (3) 校訓の決め方(案)について
  - (4) スクール・ポリシーの決め方(案)について
  - (5) その他
- 5 その他
- 6 閉会

盛岡地区新設高等学校統合検討委員会 委員名簿

職名	氏名	所属・職名等	備考
委員長	清川 義彦	岩手県立不来方高等学校長	
副委員長	阿部 圭次	岩手県立盛岡南高等学校長	
委員	多田 英史	盛岡市教育委員会教育長	
委員	和田 修	矢巾町教育委員会教育長	
委員	石川 健	盛岡市立乙部中学校長	
委員	伊藤 茂美	矢巾町立矢巾北中学校長	
委員	工藤 昭敏	盛岡市立巻堀中学校 PTA 会長	
委員	女鹿 隆徳	矢巾町立矢巾中学校 PTA 副会長	
委員	菊地 伸一	岩手県立盛岡南高等学校同窓会長	
委員	沢田 雅宏	岩手県立不来方高等学校同窓会長	
委員	浅沼 盛一	岩手県立盛岡南高等学校 PTA 会長	
委員	小岩 和人	岩手県立不来方高等学校 PTA 会長	
委員	川戸 英夫	岩手県立盛岡南高等学校副校長	
委員	村山 薫美	岩手県立盛岡南高等学校副校長	
委員	藤枝 修	岩手県立不来方高等学校副校長	
委員	菊池 由美子	岩手県立不来方高等学校副校長	

### 3 報告

#### (1) 校名公募実施結果

##### ① 公募期間

令和4年6月10日（金）～令和4年7月20日（水）

##### ② 周知方法

ア 岩手県立盛岡南高等学校（以下「盛岡南高校」という。）及び岩手県立不来方高等学校（以下「不来方高校」という。）のホームページに掲載

イ 県ホームページへの掲載

ウ 盛岡教育事務所管内の中学校及び岩手大学教育学部附属中学校へのお知らせ

エ 盛岡南高校及び不来方高校の保護者へのお知らせ

##### ③ 受付方法

ア 応募フォーム

イ 郵便（持参を含む）

ウ ファクシミリ

エ 電子メール

##### ④ 応募件数

受付方法	応募人数（人）	応募件数（件）
応募フォーム	278	306
郵便（持参を含む）	57	62
ファクシミリ	8	10
電子メール	16	17
<b>計</b>	<b>359</b>	<b>395</b>

#### 【参考】校名候補（案）選定スケジュール（予定）

- ・第3回統合課題検討小委員会（9月上旬） 校名候補（案）選定①
- ・第4回統合課題検討小委員会（10月上旬） 校名候補（案）選定②
- ・第3回統合検討委員会（11月16日（水）予定） 校名候補（案）決定

## (2) 統合課題検討小委員会

### [第1回小委員会]

- 開催日時 令和4年7月13日(水) 15:50～16:30
- 開催場所 岩手県立不来方高等学校 第2会議室
- 出席者 10名
- 主な内容
  - ・ 委員の委嘱
  - ・ 報告  
盛岡地区新設高等学校校名公募実施結果(令和4年7月11日までの応募状況)
  - ・ 協議  
校訓の決め方について
- その他、今後のスケジュール等について確認

### [第2回小委員会]

- 開催日時 令和4年8月2日(火) 13:00～14:10
- 開催場所 岩手県立不来方高等学校 第2会議室
- 出席者 8名
- 主な内容
  - ・ 報告  
盛岡地区新設高等学校校名公募実施結果(最終)
  - ・ 協議
    - ア 「校訓の決め方」に関する検討委員会への提案内容について
    - イ 校名候補(案)選定方法並びにスケジュール等について
- その他  
制服選定に係るスケジュール及び制服デザインについて、今後の取組を確認

### (3) 教育内容検討小委員会

#### [第1回小委員会]

- 開催日時 令和4年6月30日(木)
- 開催場所 岩手県立不来方高等学校 第1会議室
- 出席者 18名
- 主な内容
  - ・ 委員の委嘱
  - ・ 協議
    - ア 学校教育目標(案)について
    - イ 学科・学系について

#### [第2回小委員会]

- 開催日時 令和4年7月27日(水)
- 開催場所 岩手県立不来方高等学校 第2会議室
- 出席者 17名
- 主な内容
  - ・ 協議
    - ア 設置学科・学系の種類(案)について
    - イ スクール・ポリシーの決め方(案)について

#### 4 協議

##### (1) 設置学科・学系の種類（案）について

後期計画の策定・推進に当たり、県民に対して県教育委員会が行ってきた説明等を踏まえ、以下の通り提案する。（体育・スポーツの学びの設置の在り方について焦点を当てたもの。）

	A 案 普通科 8 学級	B 案 普通科 7 学級＋スポーツの学びを行う学科 1 学級
学科等の構成	<p>■普通科（8学級）</p> <p>文系・理系の探究的な学びを行う学級 4</p> <p>芸術の学びを行う学級 1</p> <p>外国語を通じてグローバルな学びを行う学級 1</p> <p><u>体育・スポーツの学びを行う学級 2</u></p>	<p>■普通科（7学級）</p> <p>文系・理系の探究的な学びを行う学級 4</p> <p>芸術の学びを行う学級 1</p> <p>外国語を通じてグローバルな学びを行う学級 1</p> <p><u>体育・スポーツの学びを行う学級 1</u></p> <p>■<u>体育・スポーツの学びを行う学科（1学級）</u></p>
ポイント	<p>・「体育・スポーツの学びを行う学級」を2学級設置することにより、高校入学後の学びを通じて自身の適性や目標を見極め、幅広い教科・科目の選択と柔軟な進路選択ができるようになる。これによって、今後さらに多様化する生徒のニーズに対応することが可能となる。</p>	<p>・「体育・スポーツの学びを行う学級」（普通科）と「体育・スポーツの学びを行う学科」（専門学科）をそれぞれ設置することにより、高校入学後から各学科の特色に沿って学ぶことが可能となる。</p>

##### 【参考】両校の状況について

- ・ 盛岡南高校普通科体育コース及び体育科、並びに、不来方高校体育学系の卒業生の進路を分析すると、体育系四年制大学への進学をはじめ、それ以外の四年制大学の学部や学科、医療系や福祉系専門学校、公務員や民間就職など多岐にわたっている。
- ・ 各学校における進路目標決定時期を分析すると、高校入学後に、体育の学びを通じて、自分の特性や将来の目標に向かい、進路目標を決定している生徒が多い実態にある。
- ・ 両校の令和5年度入学生の教育課程において、保健体育に関する教科・科目等の単位数を比較すると以下のとおり。

盛岡南 普通科・体育コース 24 単位（専門科目 15 単位）

不来方 普通科・体育学系 28 単位（専門科目 18 単位）

盛岡南 体育科 31 単位（専門科目 29 単位）

(2) 学校教育目標（案）について

両校の学校教育目標の精神を受け継ぎながら、学習指導要領（平成 30 年告知）に示されている基本方針を考慮し、以下の通り提案する。

- ・心身ともに健やかで、未知の状況に対応できるしなやかな人間性を育てる
- ・深く主体的に学びに向かい、自己の未来を創造しようとする態度を育てる
- ・多様な価値観を受け入れ、協働しながら社会の創り手となる資質を育てる

【参考】

両校の学校教育目標は以下の通りである。

〈盛岡南〉

高い志と豊かな人間性を備え、社会に貢献できる人間の育成

〈不来方〉

人間として調和のとれた発達を目指し、知・徳・体の調和の中に、真・善・美を求め続ける心豊かな人間の育成を図るとともに、国際的な広い視野を持ち、心身ともに健康な人間の育成を期し、次の目標を定める。

- ・真理を求め、自ら主体的に学ぶ人間を育てる。
- ・自他を愛し、ふれあいを深め協力し合う人間を育てる。
- ・勤労を重んじ、強固な意志と強健な体力を持つ人間を育てる。

(3) 校訓の決め方（案）について

学校教育目標を踏まえ、統合課題検討小委員会で検討し、校訓（案）を統合検討委員会に示し決定する。

(4) スクール・ポリシーの決め方（案）について

学校全体のスクール・ポリシーと特色ある学びごとのスクール・ポリシーを策定する。

- ① 学校全体のスクール・ポリシーは、小委員会で原案を作成し、統合検討委員会で方向性を定める。
- ② 特色ある学びごとのスクール・ポリシーは、①をもとに、生徒や地域の意見も反映させながら、両校職員（統合準備委員会）で策定する。

【参考】

昨年度（令和4年2月）、スクール・ポリシーの策定対象について両校で検討が行われており、結果は以下の通りであった。

[盛岡南高等学校]

学校全体、学系・学科ごとに策定。 体育・芸術等の特色ある教育を実践するのに対して、それぞれの特色が出やすい方が良い。

[不来方高等学校]

統合新設校が目指すべきは、他の学校に当てはまらない専門性を持っている学びであり、その学びを掛け合わせることを可能にすることである。そこで、学校教育目標を策定した後で、それを実現させるためのスクール・ポリシーを策定、そして、学科・学系ごとにも、より専門的なスクール・ポリシーを明確にする。 学校全体の（抽象的な）スクール・ポリシーだけでなく、各学科・学系の（具体的な）スクール・ポリシーを策定する。



## 盛岡地区新設高等学校 統合課題検討小委員会委員名簿

氏名	所属・職名等	氏名	所属・職名等
村山 薫美	盛岡南高等学校副校長	藤枝 修	不来方高等学校副校長
吉田 耕	盛岡南高等学校事務長	小原まり子	不来方高等学校事務長
山平 真紀	盛岡南高等学校総務主任	三浦 天豪	不来方高等学校総務主任
及川 研	盛岡南高等学校図書主任	岩間 真	不来方高等学校企画情報課主任
及川 雄輝	盛岡南高等学校ネットワーク管理担当主任	大地 啓之	不来方高等学校企画情報課副主任

## 盛岡地区新設高等学校 教育内容検討小委員会委員名簿

氏名	所属・職名等	氏名	所属・職名等
川戸 英夫	盛岡南高等学校副校長	菊池由美子	不来方高等学校副校長
中村 仁	盛岡南高等学校教務主任	中村 崇	不来方高等学校教務主任
松田 隆	盛岡南高等学校生徒指導主事	長谷川 仁	不来方高等学校生徒指導主事
浅沼 敏宏	盛岡南高等学校進路指導主事	似内 聖	不来方高等学校進路指導主事
千葉 聖子	盛岡南高等学校保健主事	牛崎 学	不来方高等学校保健主事
赤崎 竜一	盛岡南高等学校体育科主任	松尾 美幸	不来方高等学校国際交流課主任兼外国語学系主任
佐々木幸恵	盛岡南高等学校英語科主任	廣瀬 解子	不来方高等学校教育相談課主任
佐々木悦也	盛岡南高等学校芸術科主任	畠山 賢	不来方高等学校人文学系主任
駿河 郁生	盛岡南高等学校事務室担当	若狭 暢之	不来方高等学校理数学系主任
		坂本 静	不来方高等学校芸術学系主任
		佐々木靖史	不来方高等学校体育学系主任
		高橋 和子	不来方高等学校事務室担当